

令和5年7月吉日

保護者の皆様へ

那覇市立曙小学校

校長 又吉 元 晃

【公印省略】

夏休みの過ごし方について（お願い）

平素より、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

今年度は7月21日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。夏休みは、子どもたちにとって、ゆとりをもって一学期前半の学習面・生活面を振り返る良い機会となります。

しかし、学校生活から開放された気の緩みから生活が不規則になったり事故に遭ったりすることがないように、下記の事項等を参考にさせていただき、有意義な夏休みになりますようお願いいたします。

1 夏休みの意義

- (1) 学期前半の学習のまとめとふりかえりを図る。
- (2) 旅行や見学等を通して、社会体験の機会とする。
- (3) 自分の趣味や特技を伸ばす。
- (4) 読書や体験活動等を通して、心情を豊かにする。
- (5) 1学期後半に備え、健康増進を図る機会とする。



2 夏休みに取り組んでほしいこと

- (1) 基本的な生活リズム（早寝・早起き・朝ごはん）を崩すことなく、計画的な夏休みを過ごせるように励ましの言葉と共に声かけをお願いします。

ア. 家庭学習について

- 日課表を作り、計画的に取り組ませる。
- 家庭学習は、涼しい午前中に取り組ませる。

イ. テレビ視聴やゲーム・について

- 「ながらテレビ・ながらWEB」視聴や長時間ゲームをさせないようにする。
- 番組を選択して視聴させる。

- (2) 暑さから児童の健康を守り、安全に過ごせるよう注意喚起をお願いします。

ア. 熱中症予防について

- 通気性の良い服装や帽子等を着用し活動させる。
- こまめに水分補給させる。
- 屋内においては、常に風通しを良くし換気に気をつけさせる。



イ. 水難事故防止について

- 子どもだけで海や河川等へ泳ぎに行ったり、遊びに行ったり、魚つりには行かせない。
(保護者や大人と一緒にいく)
- 遊泳禁止区、立ち入り禁止区域、危険な場所で遊ばせない。

ウ. 交通安全について

- 自転車の乗り方について (ヘルメット着用努力義務)
 - ・ 二人乗りは絶対にさせない。
 - ・ 交通規則に従った安全な運転を心がけさせる。
- 道路では遊ばせない。
- 横断歩道のあるところから渡らせる。
- 横断歩道では信号が青になってもすぐには渡らず、右左右の確認をしっかりと行い、車が止まってから渡らせる。横断歩道がないところでもしっかりと確認させる。
- ブレイブボード等は、人通りの多いところ、車道や駐車場など車の通る場所、またはその付近では使用させない。(安全な広場で遊ばせる)

エ. 自然災害等について

- 大雨注意報発令時には、河川等には近づかせない。
- 地震発生時には、落下物から身を守る行動を取り、その後安全な場所へ避難させる。
- 津波発生時には、近くの建物の屋上や高台等の安全な場所へ避難させる。

オ. その他の安全面について

- 児童の外出については、必ず目的地、同伴者、帰宅時間を伝えさせる。
- 同じ小学生であっても、見知らぬ人の誘いに乗らせない。
- 遅くても午後6時までには遊びから帰宅させる。(深夜徘徊はさせない。)
- 安易に友だちの家に泊まったりさせない。
- 子どもたち同士で、大型商業施設等には行かせない。

1 学期後半開始日

8月28日(月) 通常授業(給食あり)

1~4年生(総下校 14:25頃) 5・6年(総下校 15:20頃)

※持ち物等の詳細については、各学年・学級のお便りで確認して下さい。

※8月30日(水)は、旧盆(ウークイ)のため学校はお休みとなります。

